2022 年度京都大学微分積分学(演義)B(中安淳担当)第 7 回(2023 年 1 月 24 日)問題と宿題(2023 年 1 月 31 日締め切り)

学籍番号:

氏名:

評価:

- 問題 1

(1)
$$\iint_{D} (1+x+y+xy)dxdy \ (D=[1,2]\times[3,4]).$$
(2)
$$\iint_{D} x^{2}ye^{xy^{2}}dxdy \ (D=[0,1]\times[0,1]).$$

(2)
$$\iint_D x^2 y e^{xy^2} dx dy \ (D = [0, 1] \times [0, 1]).$$

2022 年度京都大学微分積分学(演義)B(中安淳担当)第 7 回(2023 年 1 月 24 日)問題と宿題(2023 年 1 月 31 日締め切り)

学籍番号: 氏名: 評価:

積分

- 問題 2

$$\int_0^1 \left\{ \int_0^x e^{-y^2} dy \right\} dx$$

を計算せよ。

2022年度京都大学微分積分学(演義)B(中安淳担当)第7回(2023年1月24日)問題と宿題(2023年1月31日締め切り)

学籍番号: 氏名: 評価:

- 宿題 3 ·

a を正の定数として円板 $D=\{(x,y)\mid x^2+y^2\leq a^2\}$ 上の曲面 $z=f(x,y)=\sqrt{a^2-x^2-y^2}$ を考える。このとき、xy 平面 と曲面 z=f(x,y) で囲まれる体積

$$\iint_D f(x,y) dx dy$$

と曲面 z = f(x,y) の表面積

$$\iint_{D} \sqrt{1 + f_x(x, y)^2 + f_y(x, y)^2}$$

をそれぞれ計算せよ。

2022年度京都大学微分積分学(演義)B(中安淳担当)第7回(2023年1月24日)問題と宿題(2023年1月31日締め切り)

学籍番号:

氏名:

評価:

- 宿題 4

円板 $D=\{(x,y)\mid x^2+y^2\leq 1\}$ 上の曲面 $z=f(x,y)=\frac{1}{\sqrt{x^2+y^2}}-1$ を考える。 このとき、xy 平面と曲面 z=f(x,y) で囲まれる体積

$$\iint_D f(x,y) dx dy$$

と曲面 z = f(x,y) の表面積

$$\iint_{D} \sqrt{1 + f_x(x, y)^2 + f_y(x, y)^2}$$

をそれぞれ計算せよ。ただし (x,y)=(0,0) で f(x,y) が定義されないのでこれらは広義重積分になっていることに注意する。